

4 課外活動

学生生活において、勉強・学問研究が一番重要なことですが、課外活動もまた大切な意義を持っています。

本学では、農友会(総務部・文化団体連合会・体育団体連合会)、全学応援団、同好会など数多くの団体が、幅広い分野で課外活動を展開しています。

みなさんにも、次のことに十分留意した上で、積極的に課外活動に参加してほしいと思います。

- 1 学業とのバランスを考え、課外活動に参加すること。
- 2 各団体の活動内容・目的などをよく把握し、自分の趣味、適性、健康状態や時間的余裕などを考慮した上で参加すること(入学式で配付される「農友会誌」を参考にしてください)。

1 学生団体について

本学では、学生団体として、「農友会」「全学応援団」があり、大学公認の団体として活動しています。この団体はいずれも全学組織で、本学学生は入学と同時に各団体のメンバーになります。

この団体に加えて同好会組織もあり、活発な活動をしています。以下に、それぞれの団体について簡単に紹介します。詳しくは入学後に行われるガイダンスで説明されます。また、世田谷・厚木両キャンパスの農友会が発行している「農友会誌」(厚木は「厚木キャンパス農友会誌」)も参照してください。

世田谷キャンパス

農 友 会	・全学生と教職員で組織され、総務部、文化団体連合会、体育団体連合会からなっており、現在合わせて56部が活躍しています。各部の部長(本学教職員)についてはp.43の一覧表を参照してください。
全 学 応 援 団	・全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。
同 好 会	・農友会の各部以外に、もっと個性的で、いろいろな分野の活動を課外活動として行いたい学生が、同好会として団体を組織しています。同好会は「学生生活についての基準」(p.221参照)に基づき毎年更新手続きが必要で、大学が一部を助成する傷害保険に加入することが義務づけられています。 ・なお、農友会の部長および同好会の顧問は教職員があたり、重複は認めず教育的指導の徹底を図っています。

厚木キャンパス

厚木キャンパス 農 友 会	・農学部全学生と教職員で組織され、総務部および文化系10部、体育系4部が活動しています。各部の部長(農学部教職員)についてはp.45の一覧表を参照してください。
全 学 応 援 団	・全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。
同 好 会	・厚木キャンパス農友会の14部以外に、いろいろな分野で活動する学生が同好会として団体を組織しています。厚木キャンパスでは33団体の同好会(p.45参照)が活発に活動しています。農学部の新1年生もそれらの団体に加入できます。 - また新規に同好会を結成することもできます。同好会の結成については年1回(4月)に説明会を行います。

2 課外活動に関する諸手続

課外活動に伴う諸手続については「学生生活についての基準」(p.221参照)に従ってください。

また、教室使用については「課外活動における教室使用要領」(p.224参照)に従ってください。世田谷キャンパス百周年記念講堂の使用については「17号館(百周年記念講堂)課外活動使用要領」(p.225参照)に従ってください。

3 課外活動の施設

世田谷キャンパス

学生みなさんの課外活動の場として、世田谷キャンパスには常磐松会館本館・道場、常磐松学生会館、桜丘アリーナ・トレーニングルームがあります。その管理・運営や使用上の注意事項等については、使用要領を参照してください。

常 磐 松 会 館	2階～5階は農友会、全学応援団等の部室と各学科室になっており、使用時間は8時30分から22時までとなっています。また、1階は大学生協同組合・コンビニエンスストアがあります。
常磐松会館道場	- 農友会体育団体連合会10部(剣道部、少林寺拳法部、空手部、合気道部、柔道部、フェンシング部、卓球部、ボクシング部、ボディビル・パワーリフティング部、レスリング部)の練習場がある他、多目的に使用できるミーティングルーム3室があります。 - ミーティングルームの使用は常磐松本館事務室に申し込んでください。
常磐松学生会館	- 学生会館には1階に学生の憩いの場としての多目的ホールとミーティングルームがあります。2～5階には、同好会の活動の場として、会室、集会室、音楽練習室、合宿室等があります。 - 開館時間は8時30分から22時までです。授業期間外の開館時間は別途掲示します。日曜日、祝日および大学が定めた休業日は休館となります。なお、音楽サークルの音出しは20時までになっています。
桜 丘 ア リ ーナ (体育館、トレーニングルーム)	世田谷キャンパスの桜丘アリーナは、いわゆる体育館の部分、トレーニングルームおよび弓道場があります。アリーナ、トレーニングルームの使用についてはアリーナ内に掲示します。不明な点は学生課に問い合わせてください。

厚木キャンパス

厚木キャンパスには、学生会館・体育館等があり、課外活動での利用についても世田谷キャンパス同様に行っています。不明な点は学生教務課に直接問い合わせてください。

厚 木 学 生 会 館	- 学生会館には1階に憩いの場としてのアグリラウンジとアグリキッチンがあります。2～4階にも憩いの場として交流スペースやアグリ広場があり、部室、会室、ミーティングルーム、宿泊施設等があります。地下1階には防音仕様の音楽練習室、倉庫、シャワー室があります。 - 開館時間は8時から22時までです。 - 大学が定めた休日は閉館となります。
体 育 館	- 体育館アリーナ、多目的室、トレーニングルームは、授業時間中を除きクラブ等の課外活動に利用できます。 - 開放時間は8時30分から21時までです。土・日曜日・祝日および大学が定めた休業日の使用は学生教務課で相談してください。

各キャンパスの宿泊施設

本学の3キャンパスの相互交流のため学生、教職員のための短期宿泊施設として、世田谷は常磐松学生会館、厚木は学生会館があります。この宿泊施設を活用し、キャンパスを越えて、クラブ活動、学生交流等をはかることができます。申し込みは、世田谷は学生課、厚木は学生教務課で受付けています。なお、授業・実習・演習等による利用が優先されますので、使用状況を確認してください。

4 課外活動に関する届・願出

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
合 宿 届 イベント（催物）許可願	㊦学 生 課 ㊧学生教務課	農友会各部・同好会は事前に提出が義務付けられています。 ㊦常磐松会館本館または常磐松学生会館に申請してください。 ㊧学生教務課に申請してください。	221 222
アンケート署名・勧誘・募金活動許可願		所定用紙が取扱い窓口にあります。	
物 品 販 売 許 可 願			
ポスター・立看板・垂れ幕掲出許可願			
団体（同好会）結成承認願			

5 自然災害による休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨、洪水、暴風、大雪等）の発令により、公共交通機関に影響を及ぼす場合は、通学・帰宅の安全性を考慮して、休講・休校の措置を取ることがあります。
- 大学が休講・休校時は、課外活動、研究室活動も原則、中止になります。
- 安全確保のため、諸活動を中止し、活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

【世田谷キャンパス農友会一覧】

令和7年4月現在

文化団体連合会	部長氏名	体育団体連合会	部長氏名
講演部	金田 憲和	相撲部	栗野 隆
文芸部	樋浦 仁	馬術部	竹内 将俊
社交ダンス研究部	阿部 尚樹	陸上競技部	坂田 洋一
写真部	池田 昌代	山岳部	下嶋 聖
海外移住研究部	篠原 卓	空手部	大久保 研治
茶道部	服部 勉	ラグビー部	望月 洋孝
演劇研究部	矢嶋 俊介	ホッケー部	渡邊 文雄
華道部	田留 健介	サッカー部	岡澤 宏
農村調査部	野口 敬夫	硬式野球部	畑中 勝守
書道部	水庭 千鶴子	準硬式野球部	竹内 康
美術部	阿久澤 さゆり	バレーボール部	小畑 幹夫
視聴覚部	日田 安寿美	硬式庭球部	大島 宏行
詩吟部	國井 洋一	卓球部	矢部 和弘
村の会部	五條 満義	ボクシング部	上原 万里子
マンドリン部	西嶋 優	柔道部	橘 隆一
ローバークルー部	内野 昌孝	剣道部	志和地 弘信
探検部	桃井 尊央	自動車部	藤本 尚志
囲碁部	五野 日路子	バスケットボール部	菅沼 圭輔
邦楽部	田中 尚人	合気道部	藤川 智紀
英語部	大林 宏也	スキー部	福岡 孝則
混声合唱部	松崎 広志	レスリング部	横田 健治
管弦楽部	渡辺 智	体操部	上岡 洋晴
日本民踊部	飯嶋 益巳	少林寺拳法部	大西 章博
将棋部	鈴木 聡志	弓道部	井形 雅代
ギタ一部	小林 薫	ゴルフ部	小川 英彦
		洋弓部	吉野 聡
		ボディビル・パワーリフティング部	山本 祐司
		フェンシング部	数岡 孝幸
		アメリカンフットボール部	野口 智弘
		バドミントン部	勝亦 陽一
		ラクロス部	大石 祐一

【世田谷キャンパス同好会一覧】

令和7年4月現在

文化系同好会	顧問氏名	体育系同好会	顧問氏名
アカペラサークル	加藤 拓	アウトドアフィッシングサークル	齋藤 彰宏
アジア・アフリカ研究会	入江 憲治	アカシヤの会	原 温久
アニメーション研究会	小野瀬 淳一	歩 け の 会	松島 芳隆
アメリカ民謡研究会	霜鳥 巧	A C コ ル ト ー レ	亀山 翔平
いそべや	田中 裕人	基礎スキー同好会 RUBBISH	徳田 宏晴
お茶研究会	井上 博文	キャンプ同好会 Fulfilling CAMP	寺田 順紀
競技かるたサークル	町田 怜子	剣道同好会	副島 大試
C o o k D o ?	解良 康太	水泳同好会	水田 惇文
C O F F E E N O K I	中窪 啓介	スカッシュ同好会	中山 俊一
軽音楽同好会	谷岡 由梨	世田谷ハンドボール同好会	川崎 信治
コッペパン	田村 倫子	走 好 会	鈴木 貢次郎
作詞作曲同好会	サフィル ラマドナ	総合球技サークル	亀山 慶晃
サニーサイドジャズオーケストラ	石川 森夫	ソフトテニス同好会	川名 太
しゅわべり同好会	高橋 信之	ソフトボール同好会	竹内 重吉
植物愛好会	林 大智	大道芸サークル JugAgri	須恵 雅之
世界学生フォーラム (ISF)	下口 ニナ	ダイビングクラブ	山形 一
世界無銭旅行研究会	伊澤 かな	卓球同好会	浦崎 広空
珍味珍食研究会	長尾 真弓	農 弓 会	福島 穂高
鉄道研究会	岡田 大樹	農大自転車サークル	千葉 櫻拓
庭 道 部	中島 宏昭	バスケットボール同好会	實野 雅太
T F T × n o d a i	服部 一夫	バレーボール同好会	大澤 久
天文同好会	佐々木 康幸	フアンスキー同好会	吉川 潤
東京農大ポケモンサークル	関山 絢子	フレームショット硬式テニス同好会	本間 裕人
東京農業大学TCGサークル TREALL	平山 英毅	ボルダリングサークル	矢島 新
陶芸趣味の会	入江 満美	ラケットサークル バドワイザー	太治 輝昭
東農らぁめん	原 珠里	Rhythmic Groove	和久 大介
農大TRPGサークル	田中 恵		
農大復耕支援隊	足達 太郎		
発酵食品サークル「和醸会」	前橋 健二		
ハンドメイド同好会	尾畑 やよい		
漫画研究会	後藤 菜穂		
マングローブ研究会	檜谷 昂		
ミツバチ研究会	鈴木 智典		
緑 の 家	バチャキル バビル		
模擬国連 MUNCTUA	岩槻 健		
野外教育研究会	山本 紘輔		
野生動物研究会	山崎 晃司		
野鳥の会	島田 沢彦		
YOSAKOIソーラン同好会	菊島 良介		
落語研究会	荒井 歩		
若草歌の会	樋口 恭子		

【厚木キャンパス農友会一覧】

令和7年4月現在

文化系団体	部長氏名	体育系団体	部長氏名
厚木ミツバチ研究部	倪 斯 然	弓 道 部	阿 部 建 太
ウィンドオーケストラ部	和久井 健司	卓 球 部	黒 澤 亮
園芸グリーン栽培部	高 畑 健	馬 術 部	吉 田 沙 樹
演 劇 部	小 島 弘 昭	バスケットボール部	木 村 雄 一
軽 音 楽 部	平 野 貴		
写 真 部	櫻 井 健 志		
動物研究部	松 林 尚 志		
美 術 部	野 村 こ う		
ボランティア部	小池 安比古		
YOSAKOIソーラン部	松 嶋 賢 一		

【厚木キャンパス同好会一覧】

令和7年4月現在

文化系団体	顧問氏名	体育系団体	顧問氏名
アイドルコピーサークル	高 久 康 春	厚 木 走 好 会	小 松 憲 治
アコースティックギター同好会	加 藤 浩	インディアカサークル	風 見 真 千 子
厚木植物研究会	杉 山 立 志	硬式テニスサークル	石 川 忠
厚木珍味珍食研究会	船 本 大 智	サッカーサークル	白 砂 孔 明
アニマルボランティアサークル	佐 々 木 剛	山 歩 会	菊地デイル万次郎
魚 釣 会	岩 田 尚 孝	ソフトテニスサークル	小 泉 亮 輔
牛 研 究 会	庫 本 高 志	ダイビングサークル	森 元 真 理
きのこ研究会	谷 口 亜 樹 子	軟式野球サークル	西 尾 善 太
自然教育研究会ネイチャーズクラブ	峯 洋 子	バドミントンサークル	丹 羽 克 昌
書 道 サ ー ク ル	多 田 耕 太 郎	バレーボールサークル	小 林 朋 子
生物飼育同好会	松 田 浩 敬	ハンドボール同好会	キムオッキョン
大道芸同好会	岩 波 徹	フットサルサークル	内 山 秀 彦
ダンスサークル (AndMadeGroove)	小 嶋 隆 治		
天文学研究同好会	野 口 治 子		
農 家 愛 好 会	岩 崎 ま り か		
マルチアミューズ同好会	入 澤 友 啓		
和太鼓同好会	川 嶋 舟		

7 ボランティア活動について

学生課では、自治体やボランティア団体等から送られてきたポスターの掲示やチラシ・パンフレットの配布を通じて情報を提供していますが、ボランティアへの参加は個人の責任での参加となります。

ボランティア活動はリスクも大きく、社会的責任も伴います。参加する場合は保護者の方や関係諸団体とも相談の上、充分考慮した上で行動してください。